

患者さんと誠光会をつなぐ広報誌

あおばな

Aobana



夏号
SUMMER
2021.8
vol.52

特集

P3

人生を豊かにするスポーツ

滋賀のスーパーキッズ×誠光会アスリートをご紹介します

P14

近くのお医者さん

P12

誠光会のSDGsな取り組みをご紹介します

P11

肺炎予防ワクチンについてもっと知ろう

P9

淡海ふれあい通信「淡海ふれあい病院・外来を見てみよう」

P7

医療の現場「心臓血管・心不全センター」

P1

新病院長ごあいさつ・新病院名を発表

草津総合病院 新病院名 決定!!

【おうみ いりょう 淡海医療センター】

OMI MEDICAL CENTER

2021年
10月1日より

多くの方に新名称案をご応募いただきました。外部の有識者を交えた厳正なる選考の結果、新病院名称は草津市在住の主婦、川村 睦さんの案『淡海医療センター』に決定いたしました。

優秀 作品賞 淡海医療センター

新名称公募担当者より | より広域の地域に対し、より高度で専門的な医療を提供する地域の中核病院を選考した理由 | 目指すという私たちのコンセプトにマッチしたため。

「医療センター」は、原則公的医療機関のみが採用できる名称です。
今回、当院が「地域の中核病院」と認められた結果、この名称を使用する許可を得ることができました。

— どんな意味を込めてこの名前にしましたか？

「淡海」とは、淡水の海といわれる琵琶湖やその周辺を指し、旧国名としても使われてきた由緒ある歴史的な地名です。現存する日本最古の歴史書である古事記にもその名が記されています。さらに、隣接する淡海ふれあい病院と共通する淡海を使うことで両病院の繋がりを意識しました。
「医療センター」はより高度で専門的な医療を集中して提供するということから敢えて病院ではなく、医療センターとしました。
より広域の地域に対して、進化する医療体系を表現できると考え、「淡海医療センター」と名付けました。

— 川村さんの案が優秀作品賞に選ばれました、ご感想は？

この度はありがとうございます。
自分の考えた名称が採用されるなど思いもよらず光栄です。
これからも広く地域に密着し皆に愛される病院でいて頂きたいと思います。
表彰式は8/27(金)に執り行います。表彰式の様子は次号(10月発行)にてご紹介させていただきます。

地域の皆様から信頼され社会から必要とされる中核病院として、地域とともに発展し、社会に貢献することを目指します。

たくさんの方に
応募いただき
ありがとうございます

応募総数
1,003件

応募：男女別グラフ



応募：年齢別グラフ



感謝の気持ちとして
誠光会オリジナルデザインマスクケースを
応募者全員にプレゼント!

新病院長ご紹介

患者さんサイドに立った 医療の提供に努めます

社会医療法人 誠光会



社会医療法人誠光会
草津総合病院 病院長

古家 大祐
こや だいすけ

2021年7月1日、草津総合病院の病院長を拝命いたしました。
これまで、金沢医科大学にて糖尿病・内分泌内科教授として教育・診療・研究を行いつつ、副院長として5年間、病院の経営・運営に携わってきました。
今後は病院管理者として、患者さんサイドに立った安全、良質、かつ適切な医療の提供に努めます。これを実現するため、職員一同が、みずから進んで良い病院づくりに取り組み、当院であれば安心して自分も家族も診てもらえることができると心から思える病院を目指していきます。そして、いかなる病気も治療できる高度な技術と患者さんが安心して療養できる環境を整えることで地域医療に貢献していきたいと思っております。
2021年10月には「より広域の地域に対し、より高度で専門的な医療を提供する高度急性期病院」へと進化するため、病院名称を改めます。
末尾ながら、今後ともご指導ご鞭撻のほど重ねてお願い申し上げます。

人生を豊かにするスポーツ



日常的に体を動かし、スポーツに親しむことは、体力の向上はもちろん爽快感や達成感など精神のリフレッシュにもつながります。さらに一生懸命競技に挑戦し、自分なりの目標を持ってスポーツに取り組むことは、人生をより豊かなものにしてくれます。この夏は東京五輪が開催され、自らの限界に挑戦する。アスリートたちの美しき姿が多くの感動を呼びました。あおばな夏号では、日本一、あるいは世界を目指す未来のキッズアスリートと、オフの日思いっきりスポーツを楽しむ誠光会スタッフをご紹介します。さあ、あなたも何かスポーツを始めませんか？



未来アスリート 滋賀のスーパーキッズ

Future athlete
Shiga Super Kids



陸上

「100m 12秒87」県新記録
高校生にも負けない小学生



大津市在住
やくしじ あいは
薬師寺 愛葉さん
(小6・草津JAC所属)

「練習」は自分に自信を持たせてくれる、大切なもの

愛葉さんが走ることに夢中になったきっかけは、保育園の運動会でたかさんの友だちを抜き、1位になったこと。両親ともにスポーツ選手、「筋肉の付き方が恵まれているのかも」と笑う愛葉さん。周りから言われるもう一つの強みは「本番に強いこと」。どんなに練習をしても、本番で実力を出し切れない選手は多いもの。愛葉さんの強さは集中して行う練習にあります。

「世界記録保持者のウサイン・ボルト選手や桐生選手、多田選手など、一流の選手の走り方を見て練習することがあります。また、苦手なスタートダッシュのときに腰が浮かないための指導を受け、ゴムを使ってつま先を上げる練習などもしています」と愛葉さん。クラブの練習が終わったあとも2時間ほど自主練をし、試合が近くなればさらに練習量を増やします。



「走ることは私にいろいろなことを教えてくれる」と愛葉さん



夢はオリンピック出場
陸上の歴史を変えたい

「私の中で、走る」ということは、世界一大好きなこと。走ると何もかも忘れられ、気分を変えてくれます。実は人よりも緊張する方ですが、走るときは頭の中が真っ白になってゴールが見えませんか。

自分の中の「大好き」を見つけ、大きな目標に向け努力を続ける愛葉さん。近い目標は目前にせまった全国大会。「気持ちに火がついているので、夏休みを通してもっと練習したい」と目を輝かせています。



空手

令和2年度
「全国中学生空手道選抜大会5位」
二刀流で全国大会目指し



草津市在住
わたなべ くむ
渡部 空夢さん
(中2・日本正剛館空手道士会 草津道場)

礼儀作法を身に着けるため入会
小3から練習量を増やし飛躍

道場にひと際大きく響く、空夢さんの気合の声。同年代の仲間と稽古に励んでいます。

空夢さんが空手を始めたのは5歳のとき。お母さんが、きちんと挨拶をし、靴をそろえる空手道場の子どもたちを見かけ、礼儀作法を学ぶために、と入会をすすめました。

小学生時代から空手のほか、野球のスポーツ少年団にも入団。今も中学校で野球部に所属し、空手との二刀流を続けています。空手は小3までは負けてばかり。大会の予選でも負け、悔しくてたまらなかつたそう。道場の先生が指導を強化、普段の練習量が増え、京都の道場へも週2回ほど通い始めました。このときはお父さんが送迎をサポート。それが転機となり、小4からは毎年、全国大会で勝てるように。「頑張ってきた努力の成果が出てうれしかった。僕を支えてくれた家族や道場の先生に感謝の気持ち」と空夢さん。



「ここまで来れたのは、小さいときから同じ道場で一緒に練習したライバルの存在も大きい」と空夢さん。



ナショナルチームで日の丸を
すべてを全力でやり抜く

今度の全国大会では優勝を目指していますが、「将来の目標はナショナルチームに入ること。前のジュニアナショナルチーム選考会で、残り0.5秒で負けた。あと少しで日の丸が付けられたのに」と空夢さん。

次の進路は空手の実力が活かせる高校への進学ですが、「中学で終わると思う野球も、全国大会を目指して頑張っています」と、どちらもあり抜く思いを語っています。





トライアスロン
Triathlon



現在、週2回のランニング、週2回の自転車、週2回の水泳を継続しています。

「自分との闘い」で達成感
世界観を広げる生涯のスポーツ

32歳頃に友人に誘われてランニングを始めたのがきっかけでしたが、いつの間にかのめり込み、フルマラソンにも出場するようになりました。2014年にフルマラソン2時間台の記録を出して以降、走るだけでは物足りなくなりトライアスロンにも挑戦し始めました。2016年のアイアンマン70.3ジャパン大会では年代別入賞を果たして世界大会への出場権を得ることができました。これらの競技を通じて様々な職種の人たちと出会えたことは自分自身の世界観を広げてくれました。運動は仕事、家庭とともになくてはならない存在となっており「生涯継続していきたい」と思っています。



ボディビルディング
Bodybuilding



現在も、時間的・体的に可能な場合は必ずトレーニングをしています。

ストレス発散、元気になる
かけがえのない相棒

大学2回生の時、先輩からすすめられた「筋力トレーニング」の魅力にとりつかれ、週5〜6回の頻度でトレーニングを行うように。トレーニングは、他の全てのことを忘れさせてくれ、最高のストレス発散になります。どんなに辛いときも、僕を元気づけてくれる、かけがえのない相棒のような存在です。2019年のベストボディジャパン大阪大会で5位に入賞したことはとても光栄でした。今後もさまざまな大会に出場し、生涯トレーニングを続けていきたいと思っています。



走り高跳び
High jump



小中高大学と毎日のように練習し、学生時代のほとんどの時間を占めました。

最高記録206cm!
青春時代を捧げた走り高跳び

小学校高学年で、地区の陸上大会に出るために練習したことに始まり、大学卒業まで続けていました。走り高跳びは、さまざまな陸上競技のなかで一番楽しく、道具を使わず自分の力だけで、身長より20cmも高いところを跳べる気持ち良さがあります。医学生の出場する大会にも多数出場し、すべての大会で優勝し、大会新記録を出したりもしました。仕事を始めてからは、練習や大会出場もできていないので、今後は社会人選手として走り高跳びの大会に出ることが目標です。



ロードレース
Road race



現在は週に3〜4回程度、仕事後や週末に練習しています。

日々の生活を充実させ、
多くの刺激をくれる存在

就職後に以前から乗ってみたいだったマウンテンバイクを購入。練習を通じて仲間になった友人から誘われ、徐々にオフロードの大会に出場するように。自分のレベルに応じた他者と競い合うことができ、マウンテンバイク全日本選手権(20位)、シクロクロス全日本選手権(38位)など、いい順位でゴールできたときは達成感がありました。日々の生活を充実させてくれるロードバイクですが、競技は40歳で一度考え、将来的には健康維持のために少し遠出をするような形で継続したいと考えています。



西澤 和也 (45歳)
医師
【普段のお仕事】
脊椎・脊髄疾患の治療



渡邊 龍人 (26歳)
医師
【普段のお仕事】
外来・手術・病棟業務



石田 侑希也 (29歳)
医師
【普段のお仕事】
耳鼻科外来・手術



吉水 統威 (35歳)
理学療法士
【普段のお仕事】
リハビリテーション業務

草津総合病院 整形外科 脊椎センター長

草津総合病院 整形外科

草津総合病院 頭頸部・甲状腺外科センター

草津ケアセンター 介護リハビリテーション課

誠光会アスリート Seikoukai's athlete

「オフの私たち」 Our Off-time

草津総合病院 周術期総合管理センター 手術室



南 芙美子 (28歳)
看護師
【普段のお仕事】
手術室看護業務



山本 哲也 (40歳)
臨床工学技士
【普段のお仕事】
手術室・集中治療室での
機器点検、人工心肺操作



岡田 裕貴 (40歳)
診療放射線技師
【普段のお仕事】
一般撮影(レントゲン)
病室撮影、CT撮影など



西村 望 (28歳)
事務員
【普段のお仕事】
病棟事務業務
外来受付業務

淡海ふれあい病院 放射線科

法人本部 医事課

楽しいライフワーク
人生を動かす大切なもの

大学生のとき、看護実習の気分転換として、家から60km離れた箱根山へクロスバイクで向かったのが最初です。その後ロードバイクを購入し、友人の誘いでレースに出るようになりました。当初は月一回走る程度だったのが、今では土日と平日の夜にも走っています。自力で遠くまで行けるところ、限界に挑戦するのも面白く、一日で琵琶湖2周400kmを走ったことも。ソロ大会のほか、女子6人で支え合いながら出場した筑波8時間耐久レースも良い思い出です。自転車を通じて多くの友人や夫に出会い、私にとって自転車は人生を動かす要素になっています。

自然と対峙する魅力
自らの限界へ挑戦

2006年の秋頃、友人に誘われたことがきっかけで始めました。週1〜2回はクライミングジムへ、晴れた休日は岩場へ、両方行けないときは自宅で指懸垂をしています。クライミングは、難しい壁を己の肉体のみで登り切り、挑戦する楽しさがあります。また、大自然の前に立つと、日々の疲れが吹き飛び、頭もリフレッシュできます。目標のために鍛え、悩み、苦しむ、ついには登れることもあれば挫折することもある。その過程を楽しむことが、人生を充実させています。

挑む心、仲間との絆を育み
現在は子どもたちを指導

中学時代、クラスメイトの誘いでバドミントン部へ入部。当時の部活仲間とは今でも定期的に集まり、親しくしています。バドミントンの面白さは、相手とのかけひきです。試合中はコートの中を激しく動き回り、すごい速さのシャトルが飛び交います。瞬時に判断し、思い通りのショットが決まったときは最高の気分です。現在は地域の小学生のバドミントンチームでコーチをしていて、週末は子どもたちと一緒に練習に励んでいます。今後も、バドミントンに関わっていけたらと思っています。

「みんなのため」の精神を
育んだ、ハンドボール

中学3年生のときに友人に誘われて始め、ハンドボールができる高校へ進学しました。プレイヤー7人が一つのボールを繋いで点数を積み重ねていくところ、展開の早いゲーム運びがハンドボールの魅力です。所属していた部の目標がインターハイ出場だったので、その目標に向けてはば休みなく、仲間と支え合いながら練習に励んだことは今でも忘れられない思い出です。「誰かの役に立つ」というこの職業に就きかけをつくってくれたのは、「みんなのためにボールを繋ぐ」ハンドボールを経験したからこそ思えたのかもしれません。



ロードレース
Road race



次の目標は、ロードレース全日本選手権の完走です!



クライミング
Climbing



夢は世界中を岩旅しながら、美しい景色の中でクライミングに挑戦することです。



バドミントン
badminton



シャトルを打つ際の打音も気持ちの良いものです。



ハンドボール
Handball



ハンドボールを通して精神的にも成長し、かけがえのない仲間と出会いました。

通常の冠動脈ステント留置術に加えて

- ① 方向性冠動脈粥腫切除術によるステントを使わない治療
- ② ロータブレーターを用いた高度石灰化病変に対する治療
- ③ 慢性完全閉塞病変に対するカテーテル治療

方向性冠動脈粥腫切除術による
ステントを使わない治療

冠動脈のプラークをカッターで切除し、内腔を拡大する治療です。従来の金属ステントを使わず、良好な血管拡張が得られます。カッター部分にあるウィンドウをプラークに押し当て、高速回転するカッターでプラークを削り取っていきます。削ったプラークはノーズコーンに収納され、カテーテルと共に体外へ回収されます。



粥腫: 血管の内面にコレステロールが沈着して塊となっている状態です。お粥のような柔らかい塊になるので、粥腫とよばれます。プラーク、アテロームなどともよばれます。

ロータブレーターを用いた
高度石灰化病変に対する治療

先端にダイヤモンドがついたバーを高速回転させることにより、通常のバルーンでは拡張困難な高度石灰化病変を破碎して、血管の拡張を行います。



慢性完全閉塞病変に対する
カテーテル治療

カテーテル治療はバルーン、ステントなどにて拡張を行う前に、ガイドワイヤーと呼ばれる針金で病変を通り越して通過させる必要があります。しかし、動脈が完全に閉塞し時間が経過した慢性完全閉塞病変ではガイドワイヤーを通過させるのが難しい場合があります。その際には、血管内超音波を駆使したり、側副血行路を介した逆行性のアプローチが有効です。

この度、草津総合病院に着任しました岡田です。よろしくお願いいたします。狭心症・心筋梗塞は、突然死につながったり、大きなダメージを心臓に与える非常に怖い病気ですが、適切に治療を行えば治しうる病気です。胸が締め付けられるような症状をお持ちの方、糖尿病や脂質異常症のような狭心症・心筋梗塞の危険因子をお持ちの方は、早めの精査をお勧めいたします。お気軽に受診ください。



外来案内

月曜午前・水曜午後
(循環器内科外来・月々金午前)

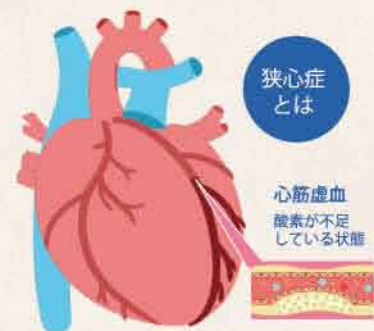
狭心症・心筋梗塞は、併せて虚血性心疾患と呼ばれるますが、癌・脳卒中と並ぶ日本人の三大死因の一つで、食事の西洋化、高齢化社会の到来、メタボリックシンドロームの患者さんの増加などを背景として、患者数は増加の一途です。ただし、近年の医療技術の進歩により、カテーテル治療やバイパス手術にて適切に治療されれば、治し得る病気です。当外来では、狭心症・心筋梗塞の患者さんに最適な治療をご提供いたします。

担当医
おかだ まさはる
岡田 正治
京都大学卒業(平成3年)
日本心血管インターベンション
治療学会専門医・近畿支部幹事
日本循環器学会専門医
総合内科専門医
心臓、下肢動脈に対し3000例以上の
カテーテル治療経験あり

医療現場の最前線では、日々、多くの医師とさまざまな診療科が連携して治療にあたっています。今回は、4月より着任された循環器内科岡田先生が担当する狭心症外来についてご紹介します。

狭心症外来とは

狭心症は、心臓に栄養を送る冠動脈に動脈硬化が生じ、血流が障害された結果、胸部圧迫感などの症状が生じる病気です。それが悪化し冠動脈が閉塞してしまうと心筋梗塞となり、命に関わる状態になりかねない病気です。



I want to know
Medical scene

PICK UP

心臓血管・心不全センター

狭心症とは

心筋虚血
酸素が不足
している状態



今回のテーマ

平野病院長が紹介します
淡海ふれあい病院
外来を見てみよう



淡海ふれあい病院 外来の特徴

- 1 疾患や専門領域に偏らない総合的な内科・外科診療を行います。
- 2 落ち着いた静かな環境の中で、一人ひとりに寄り添った医療を行います。
- 3 高度な医療や急性期医療が必要な場合は迅速に草津総合病院に紹介します。



経験豊富なベテランの専門医が対応、安心して受診していただけます。

外科



一般・消化器外科
病院長 平野 正満
外科専門医、消化器外科専門医

泌尿器科

九嶋 麻優美
泌尿器専門医

脳神経外科

松村 憲一
脳神経外科専門医

めまい外来

誠光会 理事長 北野 博也
日本耳鼻咽喉科専門医

PICK UP

淡海ふれあい病院 新外来のご案内



泌尿器科 九嶋医師

排尿に関する問題は性別を問わず相談・受診しにくく、悩ましいものです。特に女性の場合、泌尿器科は受診しづらいイメージの方も多いかと思いますが、当院では泌尿器科の専門医である女性医師が担当しております。

内科

総合内科/糖尿病・内分泌内科

副院長 巖西 真規
認定内科医、糖尿病専門医

総合内科

岩崎 良昭
認定内科医、総合内科専門医

総合内科/呼吸器内科

山中 晃
がん治療認定医、胸部外科専門医

循環器内科

和田 厚幸
総合内科専門医、循環器専門医

糖尿病・内分泌内科

島津 章
総合内科専門医、内分泌代謝科専門医

糖尿病・内分泌内科

手塚 祐司
内分泌代謝科専門医

脳神経内科

佐々木 禎治
認定内科医

じん臓病ケア総合センター

腎臓内科

副院長 西尾 利樹
腎臓専門医、透析専門医

腎臓内科

北村 謙
腎臓専門医、透析専門医

腎臓内科

信田 裕
腎臓専門医



成人の総合内科的診療と糖尿病や呼吸器疾患、循環器疾患といった専門領域で長期通院されている方を対象に診療を行っています。総合内科は岩崎医師を中心に毎日、担当医を配置しています。血液検査は採血後1時間以内に結果が判明、CT検査や超音波検査も当日オーダーが可能であり、検査項目も総合病院と大差ありません。初診患者、紹介患者さんに対する検査体制も充実させています。一方、専門領域では、糖尿病治療を巖西医師や呼吸器疾患の治療を山中医師が担当し、多くの患者さんの治療を行っています。



その他、草津総合病院の先生方に専門外来を開設していただき、高齢者や慢性期疾患の患者さんの治療にあたっています。経験豊富なベテランの先生方ですので、満足して受診していただけたと思います。

草津総合病院の腎臓内科の先生方とチームを組み、運営しています。センター長の西尾医師が統括運営者となり、北村医師と信田医師の計3名で診療を行っています。このセンターでは、腎臓病の治療を幅広く、総合的に行うこととともに、個々の患者さんの病態に即した適切な治療を提供することを目指しています。外来は手術日である木曜日を除き毎日開設し、腹膜透析の管理指導や栄養指導なども並行して行っています。2020年1月に開設されたこのセンターは最新の透析機器を備えながら、患者さんを第一に考え透析環境を整備しました。充実したスタッフと協力しながら、今後増えていく腎臓病患者さんに安心・安全な治療を提供していきたいと思っております。



や栄養指導なども並行して行っています。2020年1月に開設されたこのセンターは最新の透析機器を備えながら、患者さんを第一に考え透析環境を整備しました。充実したスタッフと協力しながら、今後増えていく腎臓病患者さんに安心・安全な治療を提供していきたいと思っております。

淡海ふれあい病院

診察日 月曜日～金曜日

9:00～13:00
(受付8:00～11:30)

診察時間

14:00～17:00
(受付13:00～16:00)



<https://www.kusatsu-gh.or.jp/ghk/omifureai>



誠光会のSDGsな取り組みをご紹介します

持続可能な開発目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

エスディージーズ Sustainable Development Goals 「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。2030年までに「誰一人として取り残さない」社会の実現を目指し、17のゴールと169のターゲットから構成されています。持続可能な開発目標にはそれぞれ相互関係があり、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、私たちが直面する世界的な課題が含まれています。

3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



誠光会は地域医療構想に則り、地域にあるそれぞれの医療機関が協力し、患者さんに合った治療をする「地域完結型医療」へと方針を変えました。草津総合病院は優秀な技術を持ち、経験豊富なスタッフが患者さんに寄り添い、高度な医療を提供します。特に手術や検査などに伴う痛みや発熱、出血などを内視鏡やカテーテルといった医療機器を用いることで出来るだけ少なくし、短期間での退院が可能となるよう「低侵襲治療」に積極的に取り組んでいます。10月からは「淡海医療センター」と名称を変えます。気持ちを引き締めこれからも患者さんに満足していただける安全で良質な医療の提供を病院全体で目指します。



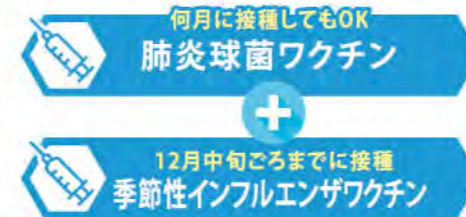
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

草津ケアセンターでは各事業所スタッフが自宅に伺う際に、超小型電気自動車コムスを利用しています。動力は100%電気、家庭用コンセントで手軽に充電可能な上、走行中のCO2や大気汚染物質の排出も出ない、地球と人にやさしいエコでクリーンな自動車です。普通自動車に比べ一人乗りのコンパクトな車体は、小回りが利くので住宅街の狭い路地や細い道の運転も無理なく行え、小さな駐車スペースに停める時に便利です。コロンとしたかわいさ姿ですが、介護現場での心強い味方です。街中で見かけた際には優しく見守ってください。



肺炎球菌ワクチンと季節性インフルエンザワクチン両方を接種することをおすすめします



- 肺炎球菌ワクチンの効果は5年程度と言われていて、2回目以降は自費となりますが、定期的に接種することをお勧めします。
- 季節性インフルエンザワクチンは生後6か月以降ならば誰でも接種可能で、65歳以上の方は市町村からの助成があります。妊娠中の方も接種できますので医師と相談し、なるべく接種することをお勧めします。



肺炎予防ワクチンについて もっと知ろう

肺炎は日本人の死因第5位で、その死亡者の約95%は65歳以上の高齢者です。肺炎を予防し、重症化しないためには何が出来るのでしょうか。



肺炎予防として肺炎球菌ワクチンと季節性インフルエンザワクチンの両方を接種することが推奨されています。これは市中で罹る肺炎の多くが「肺炎球菌」という細菌によって引き起こされること、また冬季にはインフルエンザ感染後に、肺炎を発症することがあるためです。

現在日本では、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンの定期接種を実施していません。65歳以上の方で、今まで一度も肺炎球菌ワクチンを接種していない人に限り、公費による補助を受けることができます。(左記①)。また、60歳以上65歳未満の方でも補助の対象となる場合があります(左記②)。

令和3年度の肺炎球菌ワクチン

対象者は費用助成あり

定期接種の対象者は毎年異なるため接種の機会を逃さないようにご注意ください

対象者①(生年月日)

2021(令和3)年度に	
65歳となる方	昭和31年4月2日生～昭和32年4月1日生
70歳となる方	昭和26年4月2日生～昭和27年4月1日生
75歳となる方	昭和21年4月2日生～昭和22年4月1日生
80歳となる方	昭和16年4月2日生～昭和17年4月1日生
85歳となる方	昭和11年4月2日生～昭和12年4月1日生
90歳となる方	昭和6年4月2日生～昭和7年4月1日生
95歳となる方	大正15年4月2日生～昭和2年4月1日生
100歳以上となる方	大正10年4月2日生～大正11年4月1日生

対象者②

60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある方。詳しくは各自治体のホームページ等で確認ください。

今話題の

新型コロナウイルス ワクチン接種について

肺炎球菌ワクチン、季節性インフルエンザワクチンなどの既存のワクチンとは異なる新しい仕組みのワクチンです。

2021年7月10日時点で国内では3つの製薬会社(ファイザー、モデルナ、アストラゼネカ)のワクチンが使用可能となっています。このうちアストラゼネカ製のワクチンは、極めて稀ながら血小板減少を伴う血栓の報告があり、国内では現時点で流通する予定がありません。接種は一定の間隔を空けて2回必要ですが、免疫がつくまでに1〜2週間程度必要と言われています。ワクチンの接種は全額公費負担(無料)です。

副反応はショック、注射部位の痛み、腫れ、頭痛、発熱、筋肉痛、倦怠感などですが、ファイザー製、モデルナ製共に発現率に大きな差はありません。ただしどちらのワクチンも1回目接種の後より2回目接種後の方が発現頻度が高いことが報告されています。

(注)2021年7月10日時点での情報です。最新情報は適宜ご確認ください。

いずれのワクチンも感染予防効果は100%ではありません。絶対に感染しないわけではありませんので、決まった回数接種後も日々の生活の中で実施している感染予防対策は続ける必要があります。

かかりつけ医をもちましょう

「かかりつけ医」は、患者さんやご家族の日常的な治療、健康管理を考えてくださる身近で気軽に相談できる地域のお医者さんです。草津総合病院では「かかりつけ医」との協力体制のもと、それぞれの診療分担を明確にして、患者さんの健康管理を地域全体で行い、安心して受診いただけるような地域医療連携を推進しています。



内科・循環器内科



さとこ内科クリニック

栗東市中沢2丁目5番54号
TEL.077-554-7070
https://satokonaika.com/



私は平成7年に大阪医科大学を卒業後、大阪の病院で内科・循環器内科分野での研鑽を積んだ後、令和2年9月に栗東市にて開業いたしました。当院では専門である狭心症・心筋梗塞といった心疾患の他、内科専門医として生活習慣病・呼吸器疾患・発熱や腹痛、食欲不振等の急性感染症状の診察もしております。医療者からの一方通行ではなく、患者さんの生活に寄り添った最適な医療を提供できるように心がけますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



院長 戸成 智子

スタッフ一同丁寧な説明で安心して通院できるよう心がけてまいります。お身体のことでお悩みがあればお気軽にご相談ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	×	○
予約 14:00~15:00	○	○	×	○	×	×
午後 16:00~19:00	○	○	○	○	×	×

※休診日:金曜日・日曜日・祝祭日 ※土曜は9:00~12:00



内科・糖尿病内科・循環器内科



おかだ内科クリニック

草津市南笠東4丁目5-30
(草津市立南笠東小学校すぐ)
TEL.077-567-8111
https://okadanaikaclinic.com/



私は和歌山県立医科大学を卒業後、多くの急性期病院や慢性期病院の勤務を経て、より地域に密着した医療を行う為に令和2年5月に生まれ育った草津市南笠東で開業いたしました。糖尿病・脂質異常症その他の生活習慣病の診断・治療に特に力を入れています。患者さんのご負担が最小限になるよう院内処方しており、薬剤師による服薬指導も行ってまいります。丁寧で分かりやすい説明を心がけておりますので、お気軽にご相談ください。



院長 岡田 貴司

些細なことでも相談しやすいアットホームで皆様に愛されるクリニックを目指します。どうぞよろしく宜しくお願いいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	×	○	○
午後 17:00~19:00	○	○	○	×	○	×

※休診日:木曜日・日曜日・祝祭日



あおばなインフォメーション

AOBANA INFORMATION

日本初! 草津総合病院内にコマンドセンター導入



草津総合病院内コマンドセンター

6月23日にGEヘルスケア・ジャパン株式会社と共同記者会見を開催しました。コマンドセンターの運用報告および地域における将来展望を発表。今後は、草津総合病院に留まらず、地域に根付いた複数の医療施設を交えて展開することで医療連携を強化し、地域の医療ニーズに対応していくよう取り組みを進めて参ります。

誠光会は4月から、電子カルテなどのデータを分析して管理するシステム「コマンドセンター」を日本で初めて草津総合病院・淡海ふれあい病院・草津介護医療院に導入しました。リアルタイムで分析されるデータをもとに、病床の稼働状況や入院患者さんの容体変化、部署ごとの看護師の配置状況を把握し、適切な処置を適切なタイミングで提供します。



記者会見の様子

第2回 琵琶湖ESDセミナー開催

第2回琵琶湖ESDセミナーが7月31日、草津総合病院にて開催されました。徹底した感染対策を講じて2年ぶりの開催となった当セミナーには、県内の内視鏡治療に従事している医師・看護師・臨床工学技士をはじめ他県からもたくさんの医療従事者が参加しました。

午前のライブセミナーでは、1階内視鏡センターと9階あおばなホールを中継し、参加者は手術(内視鏡的粘膜下剥離術)の手技を視聴しました。

午後からは実機・臓器モデルを用いて、講師よりアドバイスを受けながら、手技訓練を行いました。



大変盛り沢山のプログラムで充実した1日となりました。

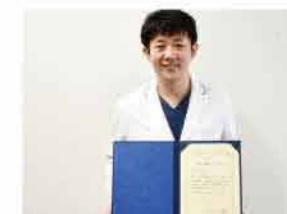
ESDに興味を持つ医療従事者が増え、県内の治療の質の向上につながり、患者さんへより良い治療が提供出来るよう、医療人の育成に努めたいと思います。

表彰されました



草津総合病院 乳腺外科 センター長 木下 一夫

第29回日本乳癌学会学術総会
優秀演題に選出
「失明・難聴で発症した高度転移性乳癌の有病7年生存の一例(続報)」



草津総合病院 消化器内科 専攻医 本郷 真功

第101回日本消化器内視鏡学会総会
特別企画3支部研修医・専修医 Award 受賞者セッション
優秀演題賞 第三位
「出血を契機に発見された十二指腸神経内分泌腫瘍の一例」



- 1 赤こんにやく
- 2 焼鯖そうめん
- 3 小鮎の甘露煮
- 4 日野菜漬け

滋賀県クイズに挑戦しようの答え

滋賀県クイズに挑戦しよう!



下記の4枚の写真、滋賀県の有名な食べ物、全部の名前がわかるかな?



問題1



ヒント

近江八幡市の名物。三二酸化鉄という鉄分により赤く染められている。赤くても辛くないのでご安心を。煮物や田楽、煎り煮にしても美味しい。地元の人は天ぷらにしたりもするという。

問題2



ヒント

長浜の郷土料理の一つ。焼いた魚を、甘露煮にしているのでしっかりした味付け。そのまま食べるというよりご飯のおかずとして食べるのがこの地域では一般的です。

問題3



ヒント

琵琶湖で採れる、この魚の別名を「香魚」とも言います。お醤油とお酒とお砂糖でふんわりと炊きあげるので温かいご飯はもちろん、お酒の逸品としても食べられる方が多いです。

問題4



ヒント

ある地域の伝統野菜を使用した漬物の一つ。かぶの一種で、葉側が紫色、根に向かって白色が特徴で、長さ30cmと細長い、葉っぱも細かく刻んでいただける。すりごまとお醤油をたらしてごはんと一緒に。

滋賀県クイズの答えは、インフォメーションのコーナーに掲載しています。(本誌P13)

社会医療法人 誠光会



新名称決定!!
10月1日より「淡海医療センター」

草津総合病院

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町1660
TEL.077-563-8866

病院をもっと身近に感じていただくために

InstagramやFacebookで情報発信しています!



淡海ふれあい病院

〒525-8585 滋賀県草津市矢橋町1629-5

TEL.077-516-2121

- ・草津介護医療院
- ・指定居宅介護支援事業所 ふれあい
- ・草津市在宅医療介護連携センター

TEL.077-516-2121

TEL.077-516-2347

TEL.077-516-2498

南草津健診センター

〒525-0050 滋賀県草津市南草津2丁目3番地7号

TEL.077-599-1530

介護老人保健施設 草津ケアセンター

〒525-0027 滋賀県草津市野村2丁目13番13号

TEL.077-567-1122

- ・指定居宅介護支援事業所 きらら
- ・草津ケアセンター 訪問介護ステーション
- ・草津市訪問看護ステーション

TEL.077-567-5177

TEL.077-567-5300

TEL.077-564-2228

本陣事業所

〒525-0034 滋賀県草津市草津3丁目9番14号

TEL.077-564-2228

- ・草津市訪問看護ステーション 本陣サテライト
- ・草津市 草津地域包括支援センター

TEL.077-561-8144

栗東市 栗東西地域包括支援センター

〒520-3024 滋賀県栗東市小柿1丁目10番10号 (ゆうあいの家) TEL.077-584-4121

草津看護専門学校

〒525-0066 滋賀県草津市矢橋町1824

TEL.077-516-2567